

警察庁によると、2022年の少年非行の状況は、刑法犯少年の検挙者数が1万4887人で、戦後最少だった前年より微かに増えました。犯罪の罪種別にみると、知能

犯を除きすべ

ての罪種で増加しています

す。学校・職業別にみると、高校生が6208人と最も多く、有職少年2991人、中学生2741人の順でした。特殊詐欺の検挙者数は、増加に転じ、役割別では73・2%が

「受け子」でした。初発型非行といわれる万引き・オートバイ盗・自転車盗などは6783人で、前年と比べ2・2%増加しています。

薬物犯罪など特別法犯の検挙者

少年の非行をなくしましょう

数は4639人

で、前年比6・1

%減と前回調査

に続いての減少です。大麻事犯はこの10年間で最多だった前年と比べ8・2%減少しました。社会全体で少年の非行をなくしましょう。

防犯一口メモ